

AoralscanElite

未来を映す、
口腔内スキャン



with neopremium²

AOS3 Wireless

series
Aoralscan
More than an IOS

より多彩な臨床応用に対応する、スキャナー
用途別で選択できるAOSシリーズをご紹介します

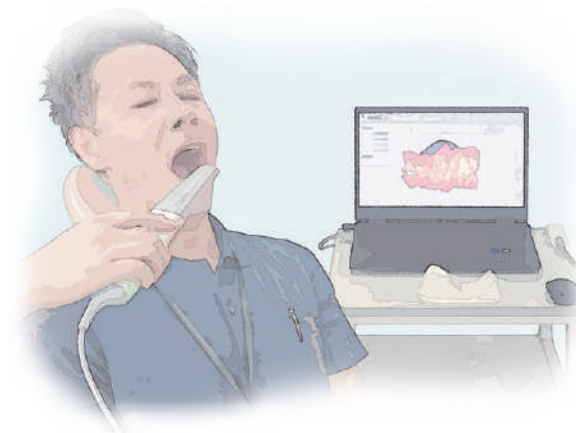
?

有線 or ワイヤレス

有線

ケーブル接続によりデータ転送が安定します。電波干渉などの影響を受けにくいので、スキャン中の通信途切れがほぼありません。また電源の供給が不要（ワイヤレスと比較して）有線接続なので、バッテリー切れの心配がなく、長期間安定して使用することができます。

同一シリーズ内でも、有線モデルはワイヤレスモデルよりも導入コストが抑えられます。



ワイヤレス

ケーブルがないため自由に動かすことができ、スキャンがスムーズ。各チェアのモニターへPCを接続していれば、Aoralscan本体のみでスキャンが可能になり、複数のチェアや部屋をまたいで使う場合に便利です。（別途クレードルの購入が必要、別途 AOS 専用PCが必要な場合もございます）

小児や高齢者など体位変化が多い患者様にも柔軟に対応可能。また作業スペースが整理され、ケーブルも交差しないので、清掃が簡単で、衛生管理がしやすく安全性も向上します。



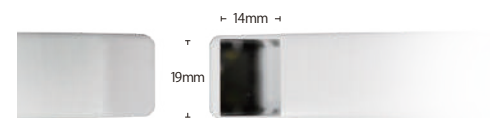
?

Aoralscan Elite or AOS3

Big チップ

Aoralscan Eliteは、スタンダードより大きいBigチップを採用し、無歯顎患者の口腔形状を細部まで比類なく正確に捉えます。

スキャン後に得られる高解像度のデータにより、歯科医師は軟組織の形態を正確に評価し、口腔内のあらゆる障害を特定することができます。そのため、無歯顎症例において質の高い結果を得ることができます。



IPG 機能

IPGテクノロジーは、スキャンボディ上のコード化パターンをスキャンすることで、スキャンボディのポジショニング作業を効率化する革新的なアプローチを実現しました。このアプローチは、手間のかかる口腔内スキャンボディの従来の方法に代わり、より効率的で精度の高い完全なスキャンボディプロフィールの取得を簡素化し、高速化することができます。



詳しくは中面をチェック！

New

ALL-on-X インプラントスキャン

IPGカメラ
IPG マーカースキャン用

**口腔内
スキャナ**

2 種のカメラを搭載した
2-in-1 システム

Intraoral Photogrammetry

口腔内写真測量法

IPG（口腔内写真測量技術）は、Shining 3D が開発した「構造化光 3D 再構成」と「写真測量技術」を組み合わせた、先進的な歯科デジタルソリューション。独自のハードウェア設計の Aoralscan Elite を開発し、歯科分野、特にフルマウスの無歯顎インプラントのスキャンに IPG を適用することで、極めて高い精度を達成しています。



IPG + SCAN

5μm



最大 100 回の
オートクレーブ
滅菌が可能



AoralscanElite

手のひらサイズ /



124g
スリムで軽量



AoralscanElite Wireless

バッテリー残量確認

194g
スリムなデザイン

複数のクレードルと接続

「place-connect」機能により、別のチェアにあるクレードルにスキャナを置くだけで、ペアリング・使用が可能。



バッテリー 2 個付属



3 種のスキャナチップ

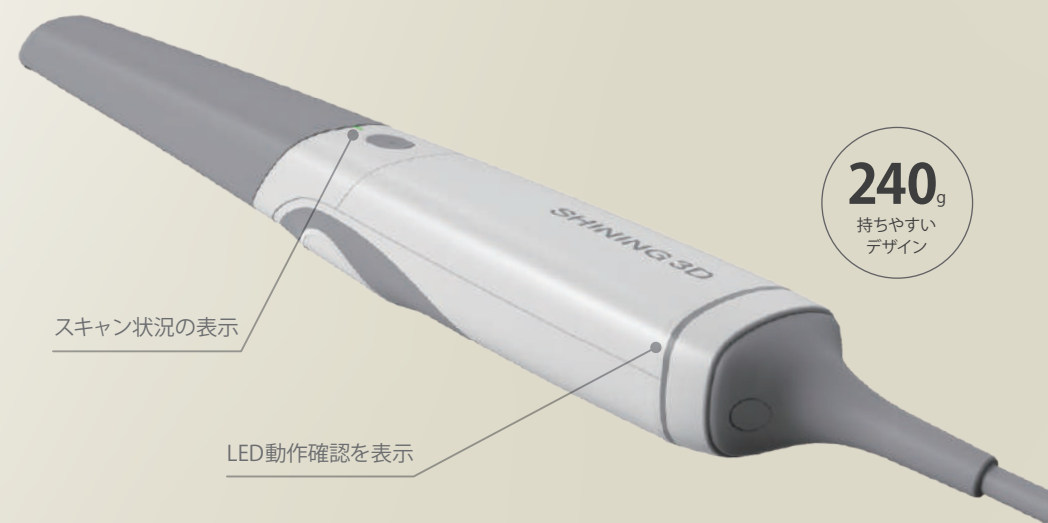
自動曇り止め機能搭載。
大人から子供まで幅広い口腔内に対応。



Type-Cケーブル接続

新しいクレードルはType-Cケーブルを接続し、充電とデータ転送の両方を行います。

AOS3



スキャン状況の表示

LED動作確認を表示

AOS3 Wireless



大容量バッテリー

3個のバッテリーを付属し、充電切れの不安を解消。1回の充電で約2時間の連続スキャンが可能。

クレードルで充電可能

有線接続も可能

最大100回の
オートクレープ
滅菌が可能

2種のスキャナチップ

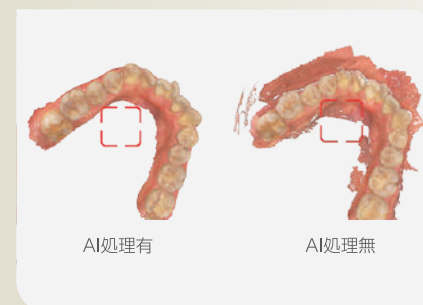
パウダーレスで自動曇り止め機能*搭載。
大人から子供まで幅広い口腔内に対応。

※40秒以内
※パフォーマンスは異なる場合がある

スタンダード大人用

ミニチップ子供用

ソフトウェア



AIスキャンング

AIテクノロジーはスキャン中に不要なデータをリアルタイムで削除し、プロセスをよりスムーズかつ効率的にするのに効果的です。



バイト分析

バイト分析と断面図により、正確な咬合関係を確認し、その後のアプリケーションに役立てることができます。



モーションセンシング

スキャナ本体以外に触れることなくスキャン、ワークフロー全体を完了することができ、二次感染のリスクを低減し、衛生レベルを向上させることができます。

オープンシステム

STL/OBJファイルを利用可能なCAD/CAMシステムと連携が可能。

ceramill exocad®

保守サービス

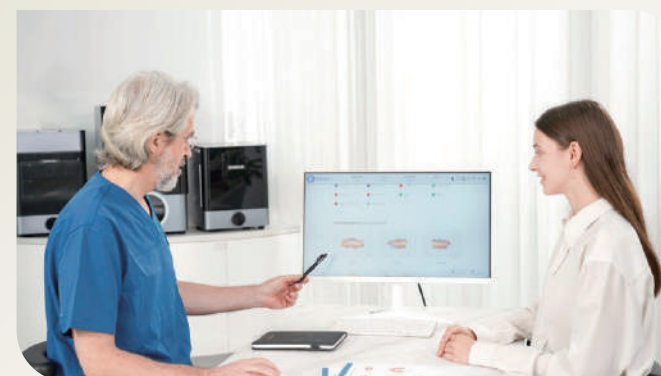
保証期間中の自然故障は、何度でも無償修理を受けることができ、安心してご使用いただけます。

※1 5年間の保守への加入が必須

※2 購入時に3年間又は5年間を選択必須

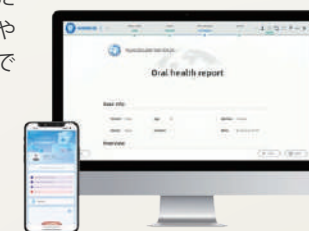
	3年	5年
Aoral スキャン3※1		¥200,000(税別)
Aoral スキャン3 ワイヤレス※1		
Aoral スキャン Elite※2	無料	¥200,000(税別)
Aoral スキャン Elite ワイヤレス※2		

ツールキット



口腔健康レポート

口腔健康レポートは、診療後に症状、予防措置、治療計画などを記録するツールです。Shining 3Dデンタルクラウドプラットフォームにより、すべての患者の情報を体系的に保存・管理し、長期的な口腔内や顔の変化を追跡することができます。



ConsulOS

矯正治療の過程をシミュレーションすることができ、患者は治療後の効果を事前に確認することができます。



MetronTrack

測定と比較機能により、患者のデータを追跡することで、歯科医師と患者のコミュニケーション効率と効果を向上させることができます。



AccuDesign

歯列矯正や補綴模型は、AIでプリント用の模型に簡単生成することができます。



series
Aoralscan
More than an IOS



スキャンオーダー、患者連動

スキャンデータ、画像連動



NEOPREMIUM2から、口腔内スキャンのオーダーをすると、すぐに口腔内スキャンが開始できます。
スキャン後は、スキャンデータ (OBJ, STL 形式) を NEOPREMIUM2 でも自動的に保存することができます。

推奨 PC 仕様 (Aoralscan series)

OS	Windows 10/11 Professional (64-bit)	CPU	Intel Core i7-8700 以上
メモリー (RAM)	32GB	ハードドライブ	1 TB SSD 以上
GPU	NVIDIA RTX 4060 以上	解像度	1920×1080、60 Hz 以上
I/O ポート	Aoral スキャン 3 Type-A 3.0 ×2 以上 Aoral スキャン Elite Type-A 3.0、Type-C ※Type-C は電力供給機能+SSD 記載あり		

スキャナー仕様比較

項目	Aoral スキャン Elite	Aoral スキャン Elite ワイヤレス	Aoral スキャン 3	Aoral スキャン 3 ワイヤレス
サイズ (LWH)	245×26×30mm	247×38×37mm	281×33×46mm	270×50×40mm
重量	124g	194g	240g	330g
スキャン範囲	Big 19mm×14mm Standard 16mm×12mm Mini 12mm×9mm		Standard 16mm×12mm Mini 12mm×9mm	
深度	チップ先端から22mm		マイナス 2 ～ 20mm	
出力ファイル	STL、PLY、OBJ			

Imaging new visions. ▼ 見えるをかえる。▼

朝日レントゲン工業株式会社 <https://www.asahi-xray.co.jp>

〒601-8203 京都市南区久世築山町 376 番地の 3 TEL:075-921-4330 FAX:075-921-6675

※日本国内の各拠点の詳細につきましてはWEBサイトに掲載しております。

※仕様および外観は、改良の為予告なく変更することがあります。

※記載されている会社名、製品名またはサービス名は各社の商標または登録商標です。



朝日レントゲンメールマガジン
最新の製品情報・展示会情報・セミナー情報等をお送りします

QRコードより
ご登録ください



販売名：Aoral スキャン Elite, Aoral スキャン 3
一般的名称：デジタル印象採得装置、歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット
管理医療機器 承認番号：30700BZ100017000、30400BZ100006000
選任製造販売業者：株式会社ジオメディ